

# 学校運営協議会だより

横浜市立大口台小学校 学校運営協議会 11月19日(木) 第3回協議会より

今年度10月に設置した学校運営協議会。10月7日の第1回協議会では横浜市教育委員会より委員委嘱が行われました。その後、運動会の参観(第2回)を経て、11月19日に第3回の協議会が行われました。

学校運営協議会について横浜市教育委員会より説明をいただき、本協議会の位置付けや意義、役割について確認しました。

- 地域とともに子どもを育む学校づくり
- 学校・地域・家庭がばらばらではなく一体になって進めていくもの
- 「まち」とともに歩む学校づくり懇話会との比較(法令、役割、メンバー、権限等)
- 学校運営や児童の活動の方向性や計画を協議する場

令和2年度の学校経営に関わる、  
各種プランについて、説明がありました。

※資料(一部)は学校ホームページに掲載しています

- 横浜市学力・学習状況調査の結果分析について
- 令和2年度 校内重点研究について
- 大口台小学校「体育・健康プラン」について
- 大口台小学校「いじめ防止基本方針」について
- 学校評価保護者アンケート項目について
- 令和2年学校行事等について〔報告〕
- 遠足・運動会保護者アンケート結果について〔報告〕

## ◆ 協議(意見交換)

### 【卒業式のあり方について】

- ※ 新型コロナウイルスの感染状況により、実施についてはさらに検討する必要があります。
- 4月に実施した入学式の式場設計にならい、間隔をじゅうぶんにとって卒業生の席、ご家庭の席を配置します。→各家庭は1人の出席となります。
- 来賓(招待)については、地域、関係者の代表として「学校運営協議会」委員の出席となる場合もあります。
- 「羽織袴」の着用について…経済的な理由も学校として配慮できないか。昨今の成人式のように、華やかな印象があるが…
  - ◇ 学校としても、学校運営協議会としても、制限をする権限はありません。小学年の子どもの卒業式として、ふさわしい雰囲気づくりを各ご家庭と協調していければいいのではないのでしょうか。
- 昨年度は、来賓なしで実施でした。ぜひ温かい雰囲気ですり出してあげたい。
- 子どもの晴れ舞台なのでみんなで送り出してあげたいが、昨年度は教育委員会からのガイドラインに沿って実施でした。
- 卒業生、保護者が安心して卒業式を迎えられることが大切ですね。コロナを気にされる家庭への配慮も必要でしょう。服装については各家庭の考えもあるので慎重に。学校がめざす卒業式のプランを伝え、ご理解・ご協力いただくとよいのではないのでしょうか。

令和3年度の学校行事の在り方(宿泊行事、運動会など)についてのご意見もいただきました。

### 【各委員からひとこと】

- 大口台の子どもたちはいきいきと活動している。運動会もたくさん検討して実施いただき学校に感謝している。
- さまざまなケースを想定して計画していただけてありがたい。
- 制限があるなかで何が実施できるか、みんなで知恵を出し合って進めていきたい。安全第一で全てを中止するのではなく、できることを一緒にやっていきたい。
- 4年生との交流が実施できなかったのは残念。大口台小の行事の実施の仕方を参考にしていきたい。盲特別支援学校での取組も発信していきたい。
- 児童自身が運動会をどう受け止めていたのか、児童が納得した形で進めていけるとよい。自分で判断して決める、周りから認められる絶好の機会であり、自己肯定感の高まりにも繋がってくる。
- 年賀状(子ども→高齢者への働きかけ)の取組を続けていくことは素晴らしい。
- 卒業式の参観は児童、保護者、教員たちがベースでよいのではないか。
- コロナ禍だからこそ、新しい取組が生まれるチャンスでもある。
- 委員が学校への感謝を示されている。信頼関係が築かれていて素晴らしい。
- 協議の焦点が明確にされていたのがよかった。